

2月



学校教育目標
 ○よく考え進んで学ぶ子
 ○心豊かな子
 ○ねばり強い子



発行者
 那覇市立城北小学校
 校長 有銘 祐子
 TEL 098(917)3303

立春

今日は立春！

「立春」とは、春の初めの時期で、「これから暖かくなりますよ」という意味ですが、それは一番寒い時期だからという説があるようです。しかし、ここ沖縄では、「桜祭り」「キャンプ」が始まり、もう春がやって来ているようです。

さあ、春・次年度に向けて、今年度のまとめをしっかりといきましょう。
 2月初旬にいろいろな催し物がありましたので紹介させていただきます。



「十三祝い」(第5学年)

沖縄では、数え年で十三歳になった年の初めに、「十三祝い」を行います。

「十三祝い」は、子どもの健康祈願と、我が子が嫁ぐ前に親がやってあげられる「青年祝い(とうしびー)」ということで、家族を中心に行う行事と言われています。核家族が増えた現在は、学校(学年)、地域で行われることが多くなってきました。本校でも、2月2日(土)に5学年の保護者と児童の企画で、5年児童の「かぎやで風」を幕開けに、「バレエ」「漫才」「学級合唱!?!」各家庭からの一品持ちよりの料理で「十三祝い」が開催されました。企画してくださった保護書の皆様、ありがとうございました。子ども達の「成長」と「幸」をお祈りします。

「新旧児童会引継ぎ式」

2月6日の児童朝会にて、現児童会役員(6年)と新児童会役員(5年)の引継ぎ式が行われました。本校の児童会は、自主性、実行性に富み、全校児童のお手本となる存在となっています。その伝統を新役員も受け継いでくれることと期待しています。よろしくお願いいたします。



「一字に込めた思い」(6年)

卒業を前に、自分の将来について「一字」に思いを込めて書いてくれています。

夢があるっていいですね。ぜひ、夢に向かって頑張ってくださいと思います。

BUT、夢は変わるものです。そのために学問が必要なのです。どんな夢に変わっても対応できるよう日頃から「幅の広い人間」になれるよういろいろなことにチャレンジしていきましょう。

漫画家「モモココロさん」来校

2月1日(金)

6年生のキャリア教育で、自分の夢を叶え漫画家になった琉球新報掲載の四コマ漫画『がじゅまるファミリー』の作家「モモココロさん」をお招きして、自分の経験にもとづく講話、実技講習等をして頂きました。いろんな経験や挫折を通して、自分のやりたいことを貫く、自分らしく生きることの大変さと大切さ、そして面白さについてお話してくれました。ぜひ、みなさんも読んでみてください！！

